

随意契約（相手方指定）調書

件名	がん検診システム標準化に向けたFit & Gap分析業務委託	5200425
工（納）期	令和 6年 2月29日	
契約締結日	令和 5年 5月30日	
契約金額	5,874,000円（消費税込み）	

契約相手方	日本コンピューター株式会社 東京営業所 (法人番号：2290801002908)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考		

業者選定理由書

<p>件名</p>	<p>がん検診システム標準化に向けたFit &amp; Gap分析業務委託</p>
<p>指名業者 (案)</p>	<p>名称 日本コンピューター株式会社 東京営業所 所在地 さいたま市大宮区大門町3丁目4番5号 太陽生命大宮ビル5F 代表者 東京営業所長 濱之上一人</p>
<p>特命理由</p>	<p>本件は、標準準拠システムへの計画的かつ円滑な移行の準備を進めるため、現行のがん検診システムと標準仕様書との比較分析を実施する委託を行うものである。                  主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、                  本件は、令和7年度末までの標準準拠システムへの移行にあたり必要となる、現行システムと標準仕様との比較分析、差異の確認を目的とするものであり、これらの作業を正確に行うためには、現行システムの構成や特性、運用方法等に関して精通していることが不可欠となる。                  上記事業者は、現行システムの導入及び運用保守事業者であり、当該システムのソフトに係る著作権についても保持していることから、本件業務を実施可能な唯一の事業者である。</p> <p>現行システムを熟知している上記事業者であれば、限られた期間における円滑かつ確実な履行が期待できるため、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)</p>